

モルック

○道具

- モルック…投げる棒
- スキットル…木製のピン。1～12の番号が印字されている
- モルッカーリ…モルックを投げる位置を示すもの

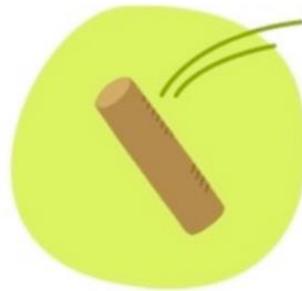
○ルール

モルックを投げて倒れたスキットルの内容によって得点を加算していき、先に50点ぴったりになるまで得点したほうが勝ち。

- ①モルックを並べつ地点にモルッカーリを置き、そこから3～4m離れたところにスキットルを並べます。モルックを投げる際にモルッカーリに触れたり、踏み越えたりするとその分の得点は0点となります。(JMA主催のモルックでは3.5mを基準としています)
- ②チーム以上で対戦をする。投げる順番を決め順番にモルックを投げてスキットルを倒します。1本しか倒れなかった場合は「倒れたスキットルに書かれている数字＝得点」となります。複数本倒れた場合は、「倒れた本数＝点数」となります。
- ③スキットルは、倒された地点で再び立てます。そのため、ゲームが進行するにつれてスキットルの場所が変わっていき、倒すのが難しくなっていきます。
- ④先に50点ぴったりの点数にたどり着いたチームが勝利となり、ゲーム終了となります。
- ⑤完全に倒れていない(地面についていない)スキットルはカウントしません。
- ⑥50点を超過してしまった場合は、25点に減点され、ゲームが継続されます。
- ⑦チームで3回連続スキットルを倒せなかった(得点できなかった)場合は0点と記録され失格となります。



スキットルの
最初の並べ方



モルック



モルッカーリ